



第 20 回修善寺カップ女子オープントラック&ロードレース大会
2018 年度全日本学生トラックレースシリーズ*(TRS)第 2 戦・伊豆ペロドローム 5 月ラウンド
2018 年度全日本学生ロードレース・カップシリーズ™(RCS)第 2 戦・第 20 回修善寺オープンロードレース大会
 2018 年 5 月 19 日(土)～20 日(日)静岡県伊豆市大野・日本 CSC 5kmサーキット、伊豆ペロドローム

Communique-1(1)

2018 年 5 月 7 日

大会総務委員長 井上武夫

1. 時程について

5 月 19 日(土)

No.	開始時刻	番 組	備考	大会名
	7:30	～8:50 練習 TRS#2(グループ 1～4)		TRS#2
	8:00～8:30	TRS#2 受付	ペロドローム内	TRS#2
1	9:00	ケイリン予選(各組上位 1 名が 1/2 決勝へ)	12 組(64 名)	TRS#2
	10:00～10:20	修善寺カップ女子受付	ペロドローム内	修善寺カップ女子
2	10:15	男子スクラッチ クラス3 6km	1 組(7 名)	TRS#2
3	10:30	男子スクラッチ クラス2 10km	3 組(65 名)	TRS#2
4	11:30	男子スクラッチ クラス1 15km	1 組(17 名)	TRS#2
5	11:55	男子ポイントレース クラス3 7.5km	1 組(8 名)	TRS#2
	12:10	～12:30 練習 女子 / 役員昼食		修善寺カップ女子
	12:35	開会式 / 電子計時準備		修善寺カップ女子
6	12:50	女子 200m フライングタイムトライアル	14 名	修善寺カップ女子
7	13:15	タンデム 250m フライングタイムトライアル	10 組	TRS#2
8	13:45	ケイリン1/2決勝(各組上位3名が決勝へ)	2 組	TRS#2
9	14:00	500m タイムトライアル	8 組(15 名)	修善寺カップ女子
10	14:20	男子ポイントレース クラス 2 15km	3 組(50 名)	TRS#2
11	15:35	女子インディヴィデュアル・パーシュート 3km	7 組(13 名)	修善寺カップ女子
12	16:20	男子ポイントレース クラス 1 20km	1 組(22 名)	TRS#2
13	16:50	ケイリン決勝	1 組	TRS#2
14	17:00	女子ポイントレース 10km	13 名	修善寺カップ女子
15	17:20	男子マディソン 20km	2 組(15 チーム)	TRS#2
	18:20	競技終了		
	16:00～17:00	RCS#2 修善寺オープンロード前日受付	ペロドローム内	RCS#2

5 月 20 日(日)

	7:45～8:30	修善寺オープンロード+女子(ロードのみ)受付	正門前	RCS#2/修善寺カップ女子
16	9:00	男子オープンロードレース 50km (Class3)	124 名	RCS#2
17	9:01	女子オープンロードレース 40km	21 名	修善寺カップ女子
	10:50	表彰式・閉会式 (修善寺カップ女子)	秀峰亭	修善寺カップ女子
	11:20	開会式(修善寺オープンロードレース)	秀峰亭	RCS#2
18	11:30	男子オープンロードレース 100km (Class1+2)	124 名	RCS#2
	14:45	閉会式(修善寺オープンロードレース)	秀峰亭	RCS#2

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jicf.info/>



第20回修善寺カップ女子オープントラック&ロードレース大会
2018年度全日本学生トラックレースシリーズ(TRS)第2戦・伊豆ペロドローム5月ラウンド
2018年度全日本学生ロードレース・カップシリーズ(RCS)第2戦・第20回修善寺オープンロードレース大会
 2018年5月19日(土)～20日(日)静岡県伊豆市大野・日本 CSC 5kmサーキット、伊豆ペロドローム

Communique-1(2)

2018年5月7日

大会総務委員長 井上武夫

2. 開門・受付

① 5月19日(土)

開門	伊豆ペロドローム	7:00		
受付	TRS #2	8:00 ~ 8:30	ペロドローム内	
	修善寺カップ女子	10:00~10:20	ペロドローム内	
	RCS #2	16:00~17:00	ペロドローム内	前日受付
	修善寺カップ女子(ロードのみ参加選手)			

② 5月20日(日)

開門	5km サーキット	7:45	
受付	オープンロードレース	8:00 ~ 8:30	正門前受付
	オープンロードレース(クラス1+2のみ参加チーム)	10:00~10:20	正門前受付

● 5キロサーキット入場について

- 通行証を受付時に配布する。(必ず係員に提出して入場すること)
- 入場は正面ゲートからのみとする。
- 一時的にゲートを出る場合、正面入場ゲートで再入場券を受け取ること。
- 選手、役員以外の大会関係者(監督・コーチ・サポート、選手の父兄など)には割引証を用意する。

3. 練習・試走

① 19日(伊豆ペロドローム) TRS#2/修善寺カップ女子 ※カッコ内は TRS#2 参加人数

Group-1	7:30 ~ 7:45	朝日(45)
Group-2	7:45 ~ 8:00	東北学院(13) 作新学院(3) 中京(3) 京都産業(11) 同志社(4) 立命館(3) 大阪産業(1) 京都府立医科(1) 信州(3) 北陸(1) 東海(2)
Group-3	8:00 ~ 8:15	日本(28) 法政(12) 明治(5) 東洋(1)
Group-4	8:15 ~ 8:30	中央(9) 東京(4) 明星(10) 立教(6) 早稲田(3) 日本体育(9) 慶應義塾(5)
Tandem	8:30 ~ 8:45	タンデム参加者全選手
女子	12:10 ~ 12:30	修善寺カップ女子の参加全選手

② 20日5kmサーキット試走

- 修善寺カップ女子 / RCS#2 8:00~8:45
- 試走時の注意
 - 必ず順廻りで走行すること。
 - コース上を役員車両が走行する場合がありますため十分に注意すること。
 - 特に下りの走行には注意のこと。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jicf.info/>



第20回修善寺カップ女子オープントラック&ロードレース大会
2018年度全日本学生トラックレースシリーズ(TRS)第2戦・伊豆ペロドローム5月ラウンド
2018年度全日本学生ロードレース・カップシリーズ(RCS)第2戦・第20回修善寺オープンロードレース大会
2018年5月19日(土)~20日(日)静岡県伊豆市大野・日本CSC 5kmサーキット、伊豆ペロドローム

Communique-1(3)

2018年5月7日

大会総務委員長 井上武夫

4. トラック練習時の注意

- 通常速度の周回はステイヤーラインよりも上部で行い、スプリンターレーンはレース速度(高速)練習用に空けておく事が一般的である。
- 木製の走路はコンクリートやアスファルト製の走路に比べて摩擦係数が低く、非常に滑りやすい。新品のままではなく、いわゆる皮むき後のタイヤを使用すること。250mバンクはカント角が大きくコーナーも小さく急速にスピードを喰われやすい。練習後などに落車で他の選手を巻き込むことが多いので、力を抜いてゆっくりした走行をしない。
- スタンディングスタートの練習は決して行わない(過去に大事故が発生した事例あり)。
- 練習時間時は看護師は不在のため、落車時の事故には十分に注意すること。
- タンデムについては、危険防止のため、昨年度に使用したタイヤを使用せず、新品タイヤに張り替えて参加すること。バイクチェックで確認の結果出走を認めないことがあるので注意されたい。

5. ゼッケン

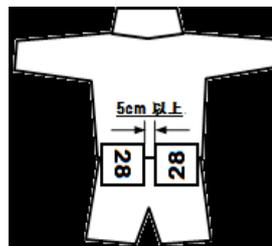
① 共通事項

- ゼッケンは腰の低い位置に2枚を間隔5cm以上離して装着すること。
- ゼッケン、フレームプレートは終了後、必ず主催者に返却すること。返却されない場合1枚につき1000円を請求する。
- ゼッケン、フレームプレートを付ける際に安全ピン、結束バンドが必要なので参加者が用意すること。(主催者は用意しない)
- トラックとロードはゼッケンの向きが異なる。下図を参考に間違えないように装着すること。

ロードのゼッケン例



トラックのゼッケン例



② TRS #2

- ポイントレースとスクラッチ、マディソンは専用のゼッケンとプレートを配布する。
- 競技終了後返却すること。(RCS#2は改めてゼッケンを配布する)
- ケイリンの7~12位決定戦および敗者復活戦は行わない。

③ 修善寺カップ女子

- ポイントレースは専用ゼッケンとプレートを配布する。
- オムニアム競技であるのでトラックを含む全ての競技で2枚装着すること。(初日と2日目のゼッケンのつける向きに注意のこと)
- トラック・ロード共通である。20日のロード競技終了後返却すること。(但しトラックのみ出場の選手は、19日に返却することが出来る。)

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jicf.info/>



第 20 回修善寺カップ女子オープントラック&ロードレース大会
2018 年度全日本学生トラックレースシリーズ(TRS)第 2 戦・伊豆ペロドローム 5 月ラウンド
2018 年度全日本学生ロードレース・カップシリーズ(RCS)第 2 戦・第 20 回修善寺オープンロードレース大会
2018 年 5 月 19 日(土)~20 日(日)静岡県伊豆市大野・日本 CSC 5km サーキット、伊豆ペロドローム

Communique-1(4)

2018 年 5 月 7 日

大会総務委員長 井上武夫

6. 5km サーキットの S/F 地点までの移動時の注意

- レース当日もマウンテンバイクコースは通常営業しているため、スタート/フィニッシュ地点(秀峰亭)への移動時には、走行の妨げにならないように注意すること。
- 通行可能な具体的な動線については、[こちらのリンク](#)を参照のこと。
※昨年の同大会開催時に、マウンテンバイクコースの利用者から、走行の邪魔をしている人がいるという苦情がありました。

7. その他の注意事項

伊豆ペロドロームの男女トイレの使用について

- 基本的に伊豆ペロドロームの男女トイレについては、プログラムの会場案内図にある通り、地下1階の指定されたトイレのみを使用する事。それ以外のトイレは使用しないこと。
- 今年になってから伊豆ペロドロームの男女トイレの使用について、施設管理者の伊豆ペロドロームより「トイレの使用状態が汚い、清潔に使用してくれ(使用した後はトイレットペーパーの芯やかすは床に落ちていないように片づけること、洗面所の周りの水はねはきれいに拭いておくこと)」と強く注意と指導を受けております。特にトイレットペーパーの芯やかすが床に散乱し汚くなることが問題視されています。
- 大会総務でゴミ袋や雑巾などを設置します。気が付いたら必ず拾って捨ててください。また、もし洗面所の周りや床が水はねがひどく濡れていたら雑巾で拭いておくようにすること。

以上のことは、学生諸君と関係者がこの伊豆ペロドロームという会場で今後も試合をするために、自分たち自らが率先して行っていかねばならないことです。大会総務関係者がいくら気を付けていても、参加者の意識を変えていかなければ、きれいな状態を保つことはできません。大会関係者の皆様のご協力と意識改革を節にお願い申し上げます。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jicf.info/>



第 20 回修善寺カップ女子オープントラック&ロードレース大会
2018 年度全日本学生トラックレースシリーズ(TRS)第 2 戦・伊豆ペロドローム 5 月ラウンド
2018 年度全日本学生ロードレース・カップシリーズ(RCS)第 2 戦・第 20 回修善寺オープンロードレース大会
2018 年 5 月 19 日(土)~20 日(日)静岡県伊豆市大野・日本 CSC 5km サーキット、伊豆ペロドローム

Communique-2

2018 年 5 月 7 日

大会審判委員長 森川和之

1. TRS#2

- ① ポイントレースは以下の距離とし、10 周回毎にスプリントを行う。
クラス 1 : 20Km(80 周) / クラス 2 : 15Km(60 周) / クラス 3 : 7.5Km(30 周)
- ② スクラッチは以下の距離で行う。
クラス 1 : 15Km(60 周) / クラス 2 : 10Km(40 周) / クラス 3 : 6Km(24 周)
- ③ マディソンは 2 組に分け、以下の通りを行う。
20Km(80 周) / 中間スプリントは 10 周回ごとに行う(フィニッシュを含め全 8 回)。

2. ロードレース(修善寺カップ女子オープン・RCS#2)

- ① スタート
 - 秀峰亭スタートであるため、後方の選手は勾配の急な登りからスタートとなる。後方の選手が不利にならないよう 1 周目長者ヶ原へかけての登りまでパレード走行とする。
 - コミッセルの指示によりパレード解除がされた後に正式スタートとする。それまで安全な走行をするよう注意すること。
- ② 器材交換
 - 主催者は共通器材車を用意する。(主催者が用意する代輪はシマノ 11・10 速のみである。)
 - 希望者の代輪を積載することが出来るので、希望する場合はチーム名を明記し、スタート 30 分前までに大会本部へ持参すること。供出車輪は当該チームへの提供を優先するが、他チームの選手に提供されることがあることを予め了解のこと。
 - レース中に交換車輪を受け取った選手は、レース終了直後に大会本部に返却すること。
 - 要綱特別規則に指定された場所でのみ地上にいる自身のチームスタッフからの器材提供・修理を認める。
- ③ 補給
 - 修善寺カップ女子 RCS#2 クラス 3 については今回、以下の通り補給を認める。
 - 修善寺カップ女子: 6 周回終了手前から 7 周回終了手前まで
 - RCS#2 クラス 3: 6 周回終了手前から 9 周回終了手前まで
 - RCS クラス 1+2 は 10 周回終了手前から 19 周回終了手前まで補給を認める。
 - 補給エリアを秀峰亭手前の登坂部右側に指定する。指定エリア以外での補給は認めない。
 - ゴールライン直後に使用済みボトル等の廃棄場所を指定する。指定場所以外での廃棄は認めない。(違反の場合、3000 円のペナルティ)
- ④ その他注意事項
 - 全日本学生選手権クリテリウムおよび RCS#1 の昇格者はクラスが変更となっているので注意のこと。
 - 学連登録者以外の参加者もベル・反射テープの装着を義務つける。
 - ペロドローム内や、ロードコース上にゴミを残さない事。
 - 投棄したボトルやゴミは、責任を持って回収すること。(違反の場合、3000 円のペナルティ)
 - 参加者とその関係者の車両は 5km サーキット等には入れない。大駐車場を利用すること。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jicf.info/>